

## ☆第3弾 ちょいワルな同窓会☆

「19年前！みんなで力を合わせて造ったグラウンドゴルフ場は、みんなの熱い思いでできている」

ちょいワルじいさん作戦会議では、「ちょいワルな同窓会 第3弾」でグラウンドゴルフ場建設について取り上げることになり、令和3年11月9日の作戦会議に当時建設に携わった方をお招きし、苦労話や楽しかった思い出をお聞きました。総勢192人延べ784人のボランティアが、自分たちの手でグラウンドゴルフ場を造り上げた「奈義のプロジェクトX」の壮大な物語を語り継ぐため、今回の思い出話等を基に「ちょいワルな同窓会第3弾」を令和4年4月27日に文化センターで開催しました。



当時の芝貼りの様子です

思い出話に花が咲きました。



亡き夫の活躍する写真に涙・・・。



参加者みんなで一緒に記念写真にっこり！



令和4年4月27日(水) 13:30～15:30  
奈義町文化センター 2階

自分たちのグラウンドゴルフ場が欲しいという思いから19年前、住民手作りで完成させたグラウンドゴルフ場。完成までには壮大なドラマがありました。この「奈義のプロジェクトX」を語り継ぐため、みんなであらためて わいわい語り合しましょう！

一打でホールインワン大会！楽しかった～



豪華な賞品

# ☆ちよいワル GG 道場の開設準備中☆

令和4年度の活動は、長年の懸案である「男性高齢者の居場所」を造ろうと、場所探しや内容の検討を進めています。ちよいワルじいさん作戦会議で名称を検討し「ちよいワル GG 道場」と命名しました。GGとは、グレイト、グッド、じいさん、ゲーム、元気・・・いろんなGGです。じいさん達が造るちよいヨワじいさん達のためのYYK（ヨロヨロコロリ）を目指す場所です。

第1回の「ちよいワル GG 道場」は3月14日開催を目指し、その後、2カ月に1回のペースで開催する予定です。



う～ん！いい  
アイデアない  
かな？

作戦会議に奈義ファミ  
リークリニックの浜上  
先生をゲストにお迎え  
しました。

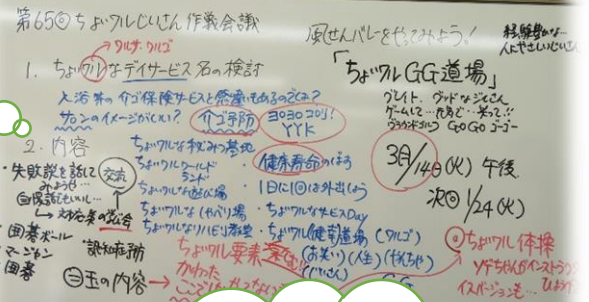


町内の会場候補  
を視察しまし  
た。ここは広い  
な。



作戦会議で場所  
や内容の検  
討・・・

それ！アタッ  
クじゃ～。



GG 道場の内容の  
一つ、風船バレー  
を体験。夢中にな  
りました。

ちょいワルじいさん作戦会議のじいさん達が、  
じいさんの居場所づくりに取り組んでいます。

## 第1回ちょいワル GG 道場を開催しました

～YYK(ヨロヨロコロリ)  
を目指そうや！～

GGとは、じい・  
元気・グレイト・  
Good・GO!GO!  
いろんなGGです。

ちょいワルじいさん作戦会議では、男性高齢者の  
閉じこもりを防ごうと、じいさん達の遊び場「ちょいワル GG 道場」  
を奈義イースト Lab (旧東幼稚園跡地) で、令和5年3月14日に  
開始しました。

今後定期的を開催していきます。



大盛り上がり  
だった！！  
「囲碁ボール大会」



ちょいワル  
な顔で！



## 第2回ちよいワル GG 道場を開催しました

令和5年6月20日(火) 奈義町文化センターで「第2回ちよいワル GG 道場」を開催しました。兵庫県神河町で高齢者のための機能改善体操を町民の皆さんと創作され、町の健康づくりに取り組んでおられる京極歌織さん(ダンサーで振付師)を講師にお迎えして

奈義町の風景や特産物等を題材にした体操を4つのグループに分かれて考えました。広戸風、大銀杏、里芋、自衛隊などを現したユニークな体操が次々に飛び出して、終始笑いの中で楽しく過ごしました。女性の方も4人参加して下さい、頭と身体を使った介護予防の楽しい時間になりました。「楽しかったです!」という声があちこちで聞こえましたよ。



どの題材にするかな~??



大きな銀杏! ヒラヒラ



こねえな動作はどうなら?





# ようこそ！！

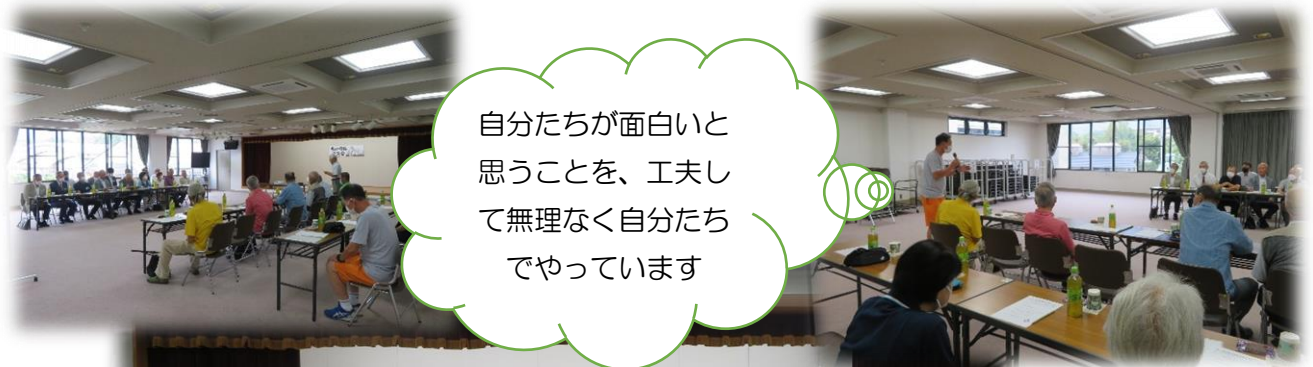


## 香川県坂出市地区社会福祉

### 協議会連絡協議会の皆さんと交流しました！

令和5年9月27日（水）奈義町文化センターで「坂出市地区社会福祉協議会連絡協議会の皆様とちよいワルじいさんの交流会」を開催しました。坂出市からは、地区社協の各会長さん、社協職員、市職員の方の15名。ちよいワルじいさん作戦会議からは9名、ちよいワルGG道場参加者の5名の14名でした。自己紹介は、ニックネームと好きな食べ物を紹介して楽しい時間になりました。坂出市の皆さんは、お酒とうどんが好きな方が多かったですよ！

ちよいワルじいさん作戦会議の事務局から、「ちよいワルじいさん作戦会議の歩み」の講話後、お互いに質問や意見交換をしました。



自分たちが面白いと思うことを、工夫して無理なく自分たちでやっています



笑顔で、記念撮影！



行政に頼るだけではなく、自分たちでやろうと自助・互助機能を住民自ら積極的に高めようとしている取り組みに感銘を受けました。社会福祉協議会も住民に寄り添い、共に熱心な活動を進めておられる様子を伺えました。との感想をいただきました。坂出市の皆さん、お元気でご活躍ください！ありがとうございました。

# 「スケットこせ」

令和6年3月5日（火）

岡山県高梁市巨勢の21人の若い担い手さん達が  
ちよいワルじいさん達に会いに来てくださいました。

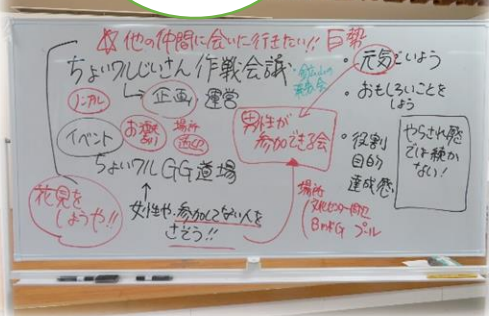
平均年齢は、じいさん達とは10歳以上若い！！

「スケットこせ」は、高梁市の北東部にある人口861人、高齢化率52.7%。1人暮らしの方も100世帯を超えている巨勢地区で、高齢化が進み、草刈りなどの作業が困難になる方が増えているという現状に対応するため「巨勢町の人々が、支えあい助け合い、安心して暮らせるように支援する」ことを目的に平成29年4月に有志で設立された組織だそうです。会員数26名（内女性4名）。  
じいさん達とは違う形ですが、地域を元気にしていこうという思いは一緒でした。人生の最期まで・・・元気で毎日を楽しみましょうで！



90代が4人、80代が7人・・・平均年齢が82歳の元気なじいさん達にみなさんびっくりされていましたよ

長い長いじいさん達の自己紹介によく付き合ってくださいました。来てくださったことが嬉しくて嬉しくて！じいさん達は、大張り切りでした。



「スケットこせ」との交流会の後、令和6年度に向けて「ちよいワルじいさん作戦会議」を開きました。

元気でいよう！面白いことをしよう！

「ちよいワル GG 道場」に家に閉じこもりがちな男性高齢者を誘おう！！男性が参加できる会にしようと活発に話し合いました。

# ちよいワル GG 道場

6月26日(水)

## 歴史ロマンちよい探訪シリーズ「馬桑の鉱山」

様々な気になることをテーマに GG 道場を開催してきたちよいワルじいさん達。今回のテーマは、かつて奈義に存在していた鉱山。戦時中を中心に栄えていた鉱山の歴史を調べ成果発表を行いました！90代のじいさん達は、小学校の時に学校から行って、山の中に町があると！ビックリしたとのこと・・・興味がある方が21人が参加してくれました！

じいさん達は張りきってましたよ。



まずは、全員でちよいワル体操



有志で行った、鉱山跡の視察動画を見ました



歴史や様子のまとめを報告



追加の報告や質問に答えます・・・



参加したきっかけや感想・質問盛り上がりましたよ！



## 馬桑にあった鉱山について知ろう（まとめ）

年代	会社名等（高井司書さん情報）	皆さんからの情報
明治	明治30年前後から着手か？	
29年	豊並鉱山（豊並村大字馬桑）	
30年	豊並銅鉱	
31年	豊並銅鉱	
	（参考：勝田郡誌大正1年発行）	
大正	第1次世界大戦大正3～7年	
13年	豊並（銅）馬桑（銅）	
	馬桑（銅亜鉛硫化鉄）	
	馬桑（銅）	
	○4つの鉱山登録	
	○大生鉱山 北吉野（銀銅亜鉛）	
	（参考：鉱区一覧）	
昭和		
4年	豊並（銅粗鋼）	
6年	豊並・北吉野で試掘	中島東のとん地や香寺山など掘るが少し出たり、出なかったり・・・ 揶揄する歌まであった。
11年	個人名から中国鋼業株式会社（神戸）へ	
12年	中国鋼業株式会社（大阪市北区）設立	
13年	豊並・智頭の試掘（金銀銅・亜鉛）	
14年	帝国工業開発株式会社公布・施行	第2次世界大戦開始
15年	中国鋼業株式会社（大阪市北区）改め中国産銅株式会社（東京都麹町）へ社名変更	



年代	会社名等（高井司書さん情報）	皆さんからの情報
16年	新望銅山が中国産銅を合併 津山中央選鋼場起工（帝国鋼業株式会社）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山の中に町があってびっくりした。建物が壁が板張りでガラス窓でモダンな感じがした。感動した。</li> <li>・宿舎がたくさん建っていて、鉱員が家族で住んでいた。</li> </ul>
17年	新望銅山が帝国鋼業の協力を得て鉱山から那岐駅約1里の索道着手 津山中央選鉱場竣工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関本の宇野勝先生の発案で分校が食堂の2階にできた（最初はトラックに乗って、鳥取県智頭的那岐国民学校に通っていた）（20人程）</li> <li>・分校に智頭的那岐地区から先生が数人通っていたのを覚えている（子供のころ智頭的那岐地区に住んでいた方の記憶）</li> </ul>
18年	帝国工業開発株式会社が豊並鉱山経営受託（津山中央選鉱場の選鉱元鉱強化ねらいあった） <u>海軍中将安東昌喬の巡回講演（鉱員激励のため）</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・慰問に漫才師が来ていた（小学校の遠足で見に行った）</li> <li>・智頭的那岐駅にケーブルで鉱石を運んで津山の横山の精錬所に汽車で運んでいた。</li> </ul>
20年	<b>終戦</b>	
21年	津山中央選鉱場休止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高円も地区で割り当てがあり、鉱山で鉱石を運んだ（ケーブルから貨車に乗せる作業）</li> </ul>
23年	千原鉱業株式会社 設立 （三井金属鉱業株式会社の子会社）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・馬桑の男性が毎日米や食料を馬車で運んでいた</li> </ul>
25年	帝国鉱業株式会社解散 新工業開発株式会社設立 日本地質学会によると勝豊鉱山の稼働状態は休山とある	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小坂の女性が事務員で勤めていた、トラックに載せてもらって通勤していた</li> <li>・馬桑、小坂の人は何らかの形で鉱山の仕事にかかわっていた</li> </ul>
28年	勝豊鉱山を千原鉱業株式会社が鉱業権を譲り受ける（銅鉱を出鉱）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飯島さん（行方）は鉱山のノミを作る鍛冶屋さんだった</li> <li>・ケーブルに油さしをしていた人もある。</li> </ul>
30年	硅酸鉱として日比精錬所へ（月500～1000t程度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和30年頃は上町川の木村さんがトラックで運んでいた</li> </ul>
32年	勝豊鉱山 千原鉱業株式会社 従業員30年 <b>年度末廃止</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和46年ごろは、まだ家や鍋の跡があったのを見た。</li> </ul>
平成17年	岡山県の近代化遺産 ～岡山県近代化遺産総合調査報告書～ に勝豊鉱山跡が掲載される	